

# を問う！

## ～6月定例会での一般質問～

※一般質問とは、町行政を質(ただ)すために、議員が町長や教育長に対して行う質問のことです。

答 2年目で一定の効果は出ていると判断しているが、期限後の考

問 4年の時限立法（30年度まで）だが、制度の効果から延長する」とへの考えは

答 4年間の時限立法の中で効率よく利用していただくことと、工事をまとめることで、工事費も安くなることを考え、1回のみの助成とする。

答 蔵書数は学校図書の蔵書基準には達していないが、図書館との連携により補いながら、一定の範囲で蔵書し充実を図る。

問 助成回数を複数回に分けて申請できるようにしては

答 事業目的の居住性、耐久性、省エネ性の向上から考え、対象外とした。

問 センサーライトやカメラ付きドアフォンや照明機器のLED化がなぜ対象外か



### ●西内議員

#### テーマ

安心スマイル助成事業の充実展開は

#### 町長

制度スタートして2年目、今のところ制度設計を見直す考えはない。

えについては、3年目、4年目の状況をから検討したい。

問 本の更新や増冊についてどう考えているのか

答 学校司書の配置により利用時間は、小学校では2時間目と3時間目の間の休み時間と昼休み時間だけだったのが、火曜日から金曜日までは下校5分前まで利用できるようにした。中学校では、月曜日を中心に読書の時間と司書との交流を図れる時間を設けている。

問 学校図書館を利用する時間の確保は

答 一定の成果のもと、読書活動の推進と教育環境の向上が着実に進んでいる。

#### 教育長

問 学校図書館の設備や環境の充実どう図るのか

答 大幅な改修は考えていないが、学校長や司書の意見を聞きながら必要に応じて整備を進めしていく。

答 町民が安心し、充実した生活に向けた施策にすべきと思い2つのテーマで質問した。安心する事業では、時限立法の施策であっても、町民の要望により終了後も継続することと、子どもたちにとって更に充実した学校図書館の整備に期待したい。



質問を終えて

### ●小玉議員

#### テーマ

観光振興の今後の具体的展開は

#### 町長

ふるさと公園の整備、食や体験型観光を素材とした着地型観光ツアーや民間に移管し実施する。

答 観光振興計画の評価はどう考えているか



### ●小玉議員

#### テーマ

障がいを持つ方の暮らしあやしい町づくりへの取組みは

#### 町長

ニーズを把握し、障がいのある、なしに関わらず共に支え合う地域づくりを目指していく。

答 計画の主要施策に掲げた事業の約9割が計画達成と考えている。

問 今ある観光資源を活かした企画立案をどのように行うのか

答 観光協会等観光振興に携わる方たちを中心には、町民からも広くアイディアを募集するなどしながら、たくさん的人が来てくれるような計画策定を進めていく。

答 計画の目的である地域経済の活性化を指標にして計画に盛り込んでは非常に困難であるため、計画に指標として盛り込むことが難しいと答える。